

6.3 三次元マップ

沈着した放射性Csの沈着量について地形に着目し、地図ソフトを用いて3次元分布を作成することができる。この図からは、大気中に放出されたCsは、奥羽山脈、飯豊山脈、越後山脈、下野山地、関東山地に沿って、放射性Csが拡散、沈着していることが確認された。また、主要な沈着場所は、1000 mより低く、標高1400 mの鳥居峠を越えられなかったと推察された(Fig. 6-7)。

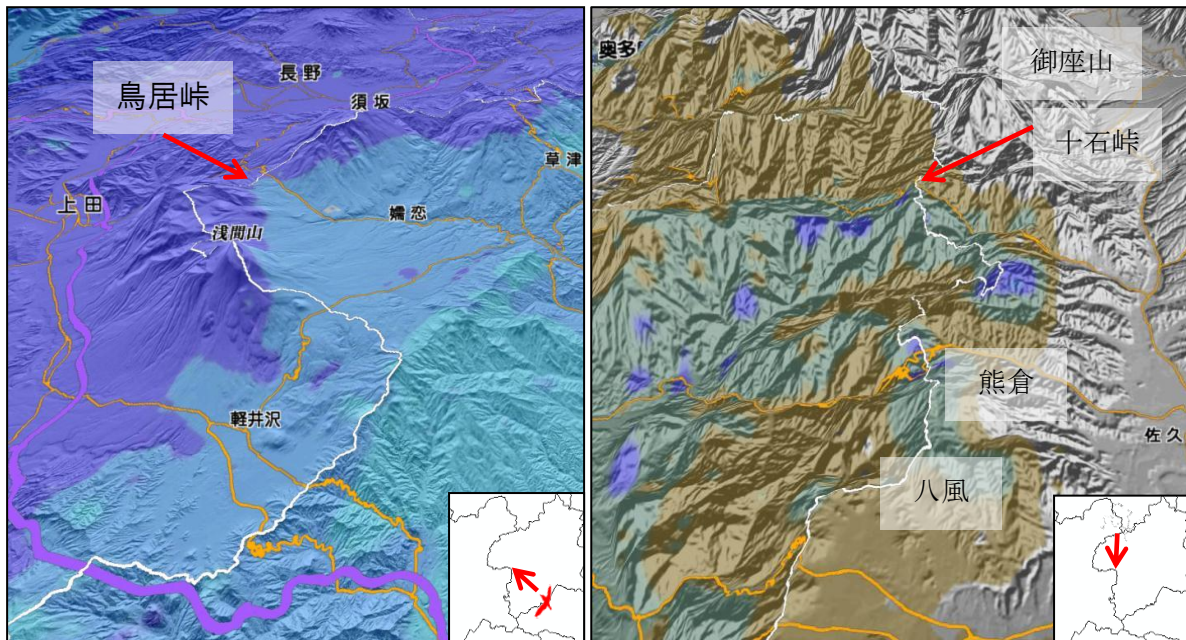
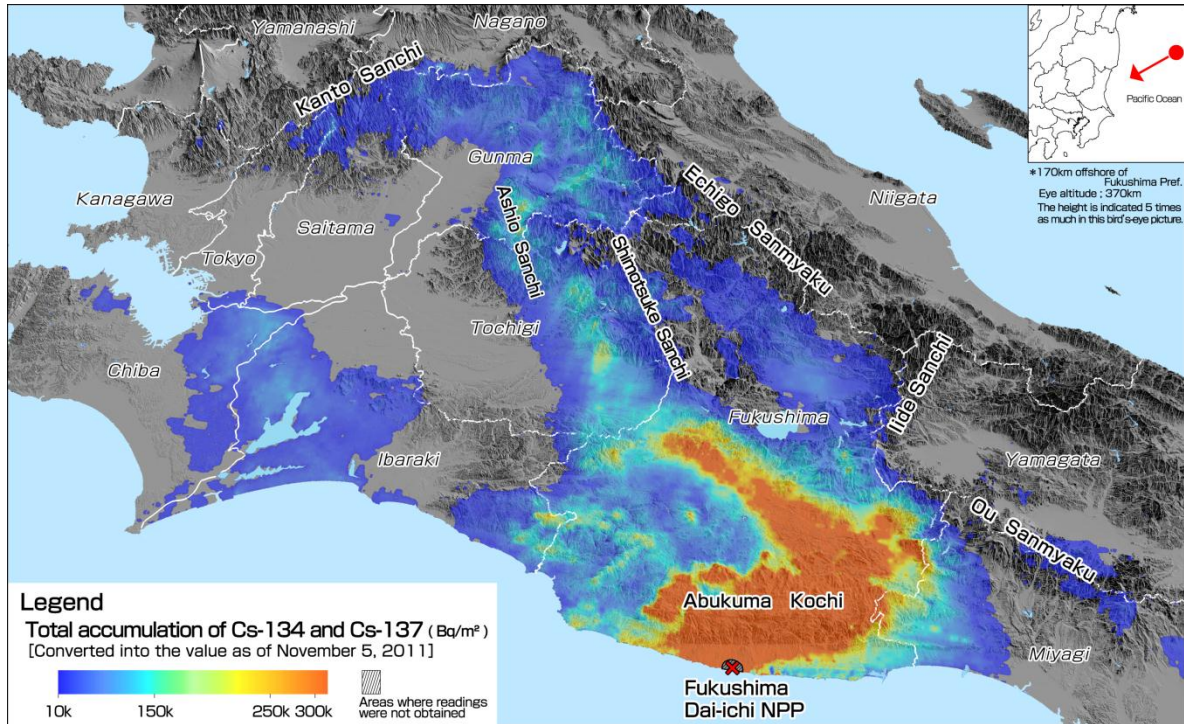


Fig. 6-7 Examples of 3D map